

## 第 31 期決算公告

令和 5 年 12 月 7 日

埼玉県さいたま市中央区新中里四丁目 14 番 17 号

株式会社ジェーエステック

代表取締役社長 中尾 毅

### 貸借対照表

(令和 5 年 9 月 30 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科目	金額	科目	金額
<b>流 動 資 産</b>	<b>337,162</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>227,172</b>
現金及び預金	209,730	未払金	14,381
完成業務未収入金	37,218	業務未払金	10,164
未成業務支出金	80,269	未払費用	11,916
前払費用	9,944	未成業務受入金	115,033
		預り金	1,806
		未払消費税等	10,686
		未払法人税等	10,618
		賞与引当金	52,182
		その他	381
<b>固 定 資 産</b>	<b>172,463</b>		
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>141,857</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>17,441</b>
建物	45,573	退職給付引当金	17,000
構築物	14	預り保証金	441
工具、器具及び備品	770		
土地	95,498	<b>負 債 合 計</b>	<b>244,613</b>
		<b>純 資 産 の 部</b>	
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>1,856</b>	<b>株 主 資 本</b>	<b>264,998</b>
ソフトウェア	1,136	<b>資本金</b>	<b>31,000</b>
電話加入権	719	<b>利益剰余金</b>	<b>233,998</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>28,749</b>	その他利益剰余金	233,998
投資有価証券	82	繰越利益剰余金	233,998
出資金	10		
長期差入保証金	1,710	<b>評価・換算差額等</b>	<b>13</b>
繰延税金資産	26,946	その他有価証券評価差額金	13
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>265,012</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>509,625</b>	<b>負債純資産 合計</b>	<b>509,625</b>

付記事項

当期純利益金額 22,697 千円

## I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

市場価格のない株式等以外のもの

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）によっております。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による原価法によっております。

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっております。

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備に限る）については、定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	13～38年
構築物	15年
工具、器具及び備品	3～10年

#### (2) 無形固定資産

定額法によっております。

なお、ソフトウェア(自社利用)については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

### 3. 引当金の計上基準

#### (1) 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

#### (2) 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当該事業年度末における退職給付債務を退職給付引当金として計上しております。

### 4. 収益及び費用の計上基準

収益の計上基準

完成基準を採用しております。

### 5. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

### 6. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。